

豊南小学校・校長室だより

令和元年（2019年）5月24日

発行 中森啓之

携帯電話・スマートフォンの使い方について

大人に限らず、今の子どもたちの生活の中で、携帯電話・スマートフォンが欠かせないものになっています。緊急時の連絡手段ということが一番の目的になるのですが、いつの間にか、その目的よりも、子どもたちにとっては、友だちとのコミュニケーションやゲームが主な目的になってしまっています。友だちとのコミュニケーションにしる、ゲームにしる、一定の限度の中で使っている限り、大きな問題にはならないのですが、残念ながら、色々な問題も起こっています。そのため、本校では、今年度から「携帯電話・スマートフォンの使い方」についての約束ごとを各教室に掲示し、指導を行っています。（このことは、以前にも保護者様向けのお手紙でお知らせしている通りです。）

話は少し飛びますが、このことに関連して、気になるのがいわゆる「ゲーム障害」というものです。「えっ？ゲームができないの？それはヤバい！困る！」と思う人は、もしかするとゲーム障害の可能性があるらしいです。ゲーム障害とは「ゲームへの依存」のことで、最初は本当に少しだけのつもりや「試しに」なんて気持ちで始めるのですが、気づくとどんどんやっている時間が増えていき、いつの間にか、寝ることや食事することも忘れてしまう、また、やっていない時間にも、ゲームのことが気になって仕方がない。何をやっても、ゲーム画面が頭に浮かび、他のことに集中できなくなる、というものです。こうなると、ひどい場合には、医療的ケアが必要になる場合もあるらしいです。これ以上のことは、私は専門家でもありませんので何も言えませんが、こうなる前に、十分に気をつけていきたいものです。

◇市民体育祭がありました！！

19日（日）には、本校運動場で豊南校区市民体育祭が行われました。様々な競技・演技を通して、豊南小学校の子どもたちを含め、校区の皆さんの親睦を図ることが目的です。当日はお天気にも恵まれ、皆様のご協力で、無事大成功の体育祭となりました。このようなイベントが、いつまでも続けられていくことを祈りたいと思います。写真で紹介します。



HOTソーランの演技

バケツリレー

教頭先生も激走！